

# 定 例 教 育 委 員 会 次 第

令和6年9月9日（月曜日）  
10時00分～

## 1 開 会

## 2 前回議事録の承認

## 3 事務局報告（公開）

（1）令和6年度全国中学校体育大会（結果）について

（保健体育課）

（2）令和6年度全国高等学校総合体育大会（結果）について

（保健体育課）

（3）SAGA2024 国スポ・全障スポの日程等について

（保健体育課）

（4）次回定例教育委員会について

令和6年10月17日（木）14時00分～

（教育総務課）

## 4 議事（非公開）

付第20号議案

佐賀県教育委員会表彰の被表彰者について

（教育総務課）

付第21号議案

佐賀県いじめ問題対策委員会委員の任命について

（生徒支援室）



## 定例教育委員会議事録（案）

- 1 期 日 令和6年8月28日（水曜日）
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 参集者 甲斐教育長、牟田委員、加藤委員、飯盛（清）委員、飯盛（裕）委員、荒木委員、嘉村副教育長、松尾総体 2024 総括監、内田副教育長、川崎教育総務課長、近藤特別支援教育室長、岡教職員課長、山口学校教育課長、池田生徒支援室長、江口保健体育課長 ほか

4 会議次第 別紙のとおり

5 会議の経過

（1）開 会 10時00分

（2）前回議事録の承認

このことについて、甲斐教育長は会議に諮り、委員会は承認した。

（3）議事

【付第11号議案】

令和7年度佐賀県立高等学校入学者選抜実施要項について

このことについて、議案書により山口学校教育課長が次のとおり説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

（山口学校教育課長）

7月定例教育委員会において、令和7年度佐賀県立高等学校の入学者選抜の募集定員が決定したことを受け、特別選抜スポーツ推進指定校、文化芸術推進指定校及び特色ある教育課程指定校における指定する競技や分野、募集人員等について、委員の皆様にご承認いただいた。これらを踏まえて高等学校入学者選抜実施要項についてご審議いただきたい。資料11-2をご覧ください。令和7年度の入学者選抜における募集定員及び募集人員については上段の「1 募集定員及び募集人員の変遷」のとおりである。「2 令和7年度佐賀県立高等学校入学者選抜における承認申請について」は、（1）くくり募集を伊万里高校が今年度から追加実施である。

資料11-4・5は選抜に係る全体の日程、学力検査等の時間割を記載している。

資料11-6以降に、実施要項の主な変更点について記載している。まず、資料11-8の追検査の会場の変更についてご説明する。「4 検査場」部分で、追検査は（1）・（2）が対象になるが、令和6年度の入学者選抜までは、対象となる受検者がいる各学校を追検査会場としてきたが、令和7年度の入学者選抜では、（1）の対象者について、教育センター及び西部教育事務所の2ヶ所で実施することとしている。

資料11-6をご覧ください。帰国・外国人生徒等募集枠の応募資格に関する

表現を変更した。まず、令和6年度実施要項では、海外に引き続き2年6月以上在留した帰国生徒及び外国人生徒等で、帰国または入国後中学校1年生以上の学年に編入学した者、もしくは、帰国または入国時にすでに学齢を超過していたため我が国の中学校に編入できなかった者で、令和3年2月1日以降に帰国または入国した者と記載していた。しかし、帰国後3年以内という条件がより明確になるようにし、帰国または入国に際して、その期間は個々の事情によって若干の差があることが想定されることも考慮し、柔軟に対応できるように変更をしたいと考えている。これに伴い、帰国・外国人生徒と志願者に対する特例措置に関しても整備した。資料11-10の上部をご覧ください。対象者の条件Aとあり、これまで帰国または入国後、小学校4年生以上の学年に編入学したものという条件を、帰国後6年以内と整理して、右のとおり条件A・Bのように表した。なお、他にも細かな文言の追加、変更等があるが、いずれも内容変更するものではなく、表記、表現などの面で適切な文言に修正をしている。令和7年度高等学校入学者選抜実施要項についての説明は以上である。ご審議をお願いしたい。

#### 【主な質問等】

(飯盛(裕)委員)

資料11-6の帰国・外国人生徒等募集枠の生徒はどれくらいいるのか。今後増えていきそうか。

(山口学校教育課長)

帰国・外国人生徒等募集枠については、令和6年度入試から募集を開始しているが、希望者はまだいない。今後は増えていく可能性があるため、柔軟な対応ができるように変更をしている。

#### 【付第12号議案】

令和7年度佐賀県立特別支援学校幼稚部、高等部及び専攻科入学者募集要項について

このことについて、議案書により近藤特別支援教育室長が次のとおり説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

(近藤特別支援教育室長)

県立特別支援学校の高等部及び専攻科の生徒募集について、障害のある生徒の社会的自立を最大限に実現するという視点に立ち、卒業後の社会生活に必要な力を培う教育の場を保障する必要があること、また、幼稚部では視覚障害や聴覚障害のある幼児に対し、早期から専門的な教育を行うことが障害による困難の改善・克服に極めて有効であることから、毎年度この時期に募集要項を制定し、県内中学校等に周知を図り、次年度の入学者募集が円滑に実施できるようにしている。

資料12-2をご覧ください。主な変更点は、大きく2点あり、一つ目は名称の変更、文言の変更である。入学者募集の「二次募集」という名称を佐賀県立高等学校入学者選抜実施要項に合わせて、「再募集」に変更している。資料12-4以降に

令和7年度の募集要項を掲載しているが、具体的には、幼稚部については資料12-11、高等部については資料12-17、専攻科については資料12-21の再募集部分の計3ヶ所を変更する。

2点目は、書類の提出開始時の設定についてである。資料12-13をご覧ください。「第3 募集」の応募資格の手続2の部分である。具体的には、高等部の入学志願許可願書の志願先特別支援学校への提出について、従来締切日のみを設定していたが、今回、適切に書類管理を行うという目的で、提出の開始日も新たに設定したものであり、10月7日からとしている。変更点は以上である。

なお、募集定員については、特別支援学校中学部や市町立中学校の特別支援学級卒業予定者に対する進路希望調査や、各県立特別支援学校への入学志願許可願書の提出状況を基に、本年12月末までに別途定めることとしており、その際は改めて付議する。以上、ご審議をお願いしたい。

#### 【主な質問等】

(飯盛(清)委員)

幼稚部についての周知は、市町の福祉関係に行うのか。

(近藤特別支援教育室長)

県子ども未来課や各市町の福祉主管課に周知依頼文書を発出しており、必要なところに周知されるものと考えている。また、盲学校・ろう学校から保育園等や病院に出向いたり、乳幼児相談があった方などに適宜情報提供などを行っている。

#### 【付第13号議案】

令和7年度以降に県立中学校で使用する教科用図書について

このことについて、議案書により山口学校教育課長が次のとおり説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

(山口学校教育課長)

令和7年度以降に県立中学校で使用する教科用図書についてご説明する。資料13-4をご覧ください。まず、教科用教科書の採択についての流れは、「1 採択の流れ」の図のとおりであり、県教育委員会は、4月に佐賀県教科用図書選定審議会に採択基準の在り方、採択を適正に実施するための手続きなどについて諮問し、6月に答申をいただいた。その答申に基づいて、各県立中学校に対し、検討委員会を設け、専門的な調査を行い、適正な教科用図書の選定を行うことなどを指導、助言、援助している。次に、下の表の「2 採択スケジュール」について、本日8月28日は、これから各学校の検討委員会からの検討結果についてご報告し、それについて協議していただき、令和7年度以降に使用する教科用図書の採択を行うことになる。なお、採択結果の通知は9月上旬に行う予定である。

次に、13-5をご覧ください。こちらが選定報告の概要についてである。(1)各学校の教育目標を踏まえ、生徒の様々な能力を最大限に引き出すことが可能となる

ような選定が行われている。(2) 中高一貫教育校については、中高一貫教育校の特色を生かし、6年間を見通した教育の実践を図ることができるような選定が行われている。(3) 夜間中学校については、社会で自律的に生きる基礎を養う教育の実践を図ることができるような選定が行われている。(4) 各学校においては、県教育委員会が示した評価用図書選定の資料を活用した研究を行い、検討委員会で慎重な審議を行った上で選定されている。(5) 各学校では、保護者代表や学校評議員を加えた教科用図書検討委員会を設け、その委員会で適正な教科用図書の選定が行われており、その検討結果については妥当であると判断をしている。

次に、各県立中学校の検討委員会の委員については、資料 13-6 にまとめている。

続いて、資料 13-7~11 までには各学校の学校概要を掲載している。教育目標や教育方針、教育課程上の特色、特色ある教育活動を記している。

資料 13-12 をご覧いただきたい。各学校の検討結果を一覧にしたものである。ページ一番下の方に示されているとおり、この表の上段は最も適しているもの、下段は適していると判断された教科書の発行者となっている。ここにある1番から16番までの種目について、本日審議をしていただきたい。

続きまして、資料 13-13 以降は、各学校の検討結果を掲載している。左側の発行者略称の欄に二重丸と丸がついているが、これは、各学校の検討委員会が最も適していると判断したものに二重丸、適していると判断したものに丸をつけている。各学校の検討結果を、例を挙げながらご報告する。

まず、資料 13-13~23 までが致遠館中学校の検証結果となるが、資料 13-13 の国語についてご説明する。38 光村に二重丸がついている。こちらは、各單元には「言の葉ポケット」があり、語句や定型文が整備され、語彙を増やし、語感を磨くための工夫がされていること。二次元コードを読み取って使用する漢字の練習はテスト形式であり、生徒の主体的な学びを促すことができるようにしていること。こういった理由で、最も適しているという判断をされている。

次に、資料 13-24~33 までが唐津東中学校の結果である。資料 13-25・26 の社会の歴史的分野について説明する。46 帝国に二重丸がついている。こちらは、地図、イラスト、挿絵、資料が各ページに入っており、興味・関心を高める工夫がされていること。ヨーロッパ世界の動きや東西交流についても、記述が充実していること、印刷が鮮明で見やすいことなどから最も適していると判断がされている。

続きまして、資料 13-34~42 が香楠中学校の結果である。資料 13-41 の英語についてご説明する。9 開隆堂に二重丸がついている。Scenes、Tuning in、Part、Review・Retell、Action を通して、段階を経て発展的課題へ向かうことができる構成となっており、3年間で8回設定されている Our Project では、各單元で身につけた力を統合的に活用して Out-Put することで、生徒の発展的かつ実践的な英語力を伸ばすことができるということなどから、最も適していると判断をされている。

続きまして、資料 13-43~53 が武雄青陵中学校の結果である。資料 13-47 の数学についてご説明する。104 数研に二重丸がついている。「問」、「練習問題」、「確認

問題」、「章末問題」、「チャレンジ編」と段階的に構成されており、巻末の問題ではそれぞれの章の内容を確認する問題や応用力を高める問題の2部構成となっているため、習熟度に応じて学習を進めることができることから最も適していると判断されている。

最後に、資料13-54～64が彩志学舎中学校の結果である。資料13-63の道徳についてご説明する。116日文に二重丸がついている。こちらは、「いじめと向き合う」や「より良い社会を考える」がユニットとして設定されている。また、生命の重さを重点内容項目とし、全学年で複数の教材を配置することで、継続的に多面的・多角的に考えを深めることができるよう配慮されていること。中学校で学習する全ての漢字に振り仮名を付けているため、どの生徒にとっても読みやすくなるように配慮していることなどから最も適していると判断をされている。以上、ご審議をお願いしたい。

#### 【付第14号議案】

令和7年度県立高等学校及び特別支援学校高等部で使用する教科用図書について

このことについて、議案書により山口学校教育課長が次のとおり説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

(山口学校教育課長)

机上には別冊で「令和7年度県立高等学校使用教科用図書検討結果一覧表」を配布している。こちらは、各県立学校で、教科用図書検討委員会を校内に設け、教育目標や生徒の実態に即して教科書を選定することとしており、保護者代表に加え、学校評議員または学校運営協議委員を含めた検討委員会で検討され、選定された教科書の一覧となっている。資料としてはかなり分厚くなっているため、参考資料の方でご説明をさせていただく。

資料14-3をご覧ください。各学校から挙げられた教科書選定報告の概要をまとめたものでなる。まず(1)各学校とも学習指導要領の趣旨及び各教科の「目標」や「内容」を十分に踏まえ、県立高等学校においては、①共通教科科目、②専門教科科目、③特別支援学校(高等部)のそれぞれにおいて、各学校の教育目標、教育課程に対応し、生徒の実態や進路に適した教科用図書を選定している。(2)学校では各教科の研究員が教科用図書について専門的な観点から調査研究を行い、検討をしている。(3)生徒が1人1台端末を持っていることを踏まえて選定をしている。(4)各学校では、保護者代表に加え、学校評議員または学校運営協議委員を含む教科用図書検討委員会を設け、公正かつ適正な評価用図書の検討が行われている。

資料14-4をご覧ください。こちらが令和7年度使用県立高等学校教科用図書検討結果例の一部である。これは、各学校で選定した教科用図書について検討結果を挙げたものである。各学校の検討結果の中からいくつか紹介させていただく。まず、公民について、太良高校では、情報量が多すぎず、一方で、図やグラフによる比較など分かりやすい形で提示され、生徒によって理解しやすい表現がなされている、また、身の回りにあるような問題から学習に引き付けており、生徒の主体的に学習に向かう態度を育成するのに向いているという理由で選定をされている。

次に、14-5をご覧ください。外国語（英語）について、唐津東高校では、現在の社会情勢を的確に捉えた洗練された題材を扱っており、それらを用いた言語活動も適切に配列されており、生徒の英語力向上に寄与できると判断したということが選定理由として挙げられている。このように新学習指導要領となり、より学習内容と日常生活との関連、それから主体的な学びが重視されている。各学校では、それぞれの教科書を使用することで教科の目標を達成できるようにとの思いを持って選定を行っている。

次に、14-6をご覧ください。専門学科において開設されている教科の教科用図書の検討結果の一部を載せている。専門の工業について、有田工業では、情報に関する基礎的な知識と技術を身につけ活用できるよう配慮して、また、産業との関連やコンピュータに関する基本的な知識、実践的なプログラミングなど、基本的な例題を通しての学習で理解しやすく、検定試験で必要となってくる BASIC や C 言語の両方のプログラム原稿を掲載して、絵図も多数用いてあり、理解しやすくなる工夫が多数見受けられるといった理由から選定されている。また、専門の商業について、鳥栖商業では、全面カラーで見やすく、イラストが効果的に使用されている、学習のポイントや専門用語の説明が分かりやすい、各章に基本問題と演習問題があり、学習をスムーズに進めることができるというような選定理由が挙げられている。専門科目においては、時代の流れに合った専門性を身につけ、実践できるようになることも視野に入れて設定をされている。

次に、14-7をご覧ください。特別支援学校高等部の教科用図書検討結果例の一部である。特別支援学校高等部では、文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書ということで、高等学校と同じ教科書を使用している場合もあるが、障害の程度によって検定済教科書の使用が困難な場合は一般図書が使用できる。検定済教科書及び文部科学省の著作権教科書の選定結果の理由としては、例えば数学のところをご覧くださいと、盲学校の例を出しているが、点訳本があり、知識・技能が定着しやすい問題構成になっており、大学入試にも対応できる内容になっている。視覚的に配慮された紙面構成になっているという生徒の状況を踏まえた理由により制定されている。

資料 14-8 には一般図書の選定結果を載せている。一般図書は、障害等について配慮し、生徒の興味・関心を高めることや分かりやすさの観点から選定されている。社会の大和特別支援学校では、社会の基本的な決まりや仕組みなどを重視した内容で構成されていて、すぐに生活に生かせる内容を取り扱っており、生徒にも分かりやすい構成で、意欲を持って主体的に学習できると思われることから選定されている。いずれにしても、各学校の教育目標、生徒の障害の程度に応じて適切な選定がなされているものと判断している。

なお、教科用見本は教育委員会事務局で保管をしている。各学校は見本から来年度使用教科書を選定している。また、「令和7年度県立高等学校使用教科用図書検討結果一覧表」は来年度初めに各県税事務所等で開架する。

## 【主な質問等】

(飯盛(清)委員)

毎年この時期に教科用図書についての付議がされている。現場の先生は、短期間で教科書に目を通し、資料をまとめるのは大変だろうと思う。義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律があるが、県立高校の場合は、その法律の中に含まれていて、法律でどのような流れで進めるのか決まっているのか。大変だろうから、もう少し簡略できないのだろうか。高校は努力義務というような記載も見つけた。

(山口学校教育課長)

小中学校や特別支援学校で使用する教科書や教科用図書については学校教育法第34条や学校基本法附則第9条第1項で設定されている。教科書需要数報告も含め、高校の努力義務という部分について確認してみる。

(飯盛(清)委員)

高等学校において使用する教科書についても、義務教育諸学校等において使用する教科書に準じて、その採択結果及びその理由等の公表に努めるなどにより、採択権者である教育委員会や学校長は説明責任を果たすことが求められることとなっている。それを読んで、先ほど「努力義務」というような言葉を使った。仮にそこだけであれば、もう少し簡略化をできるのかなという気がする。毎年この時期に思っている。

(山口学校教育課長)

ここで一旦報告をさせていただき、採択教科書の公表については各学校のホームページにも今後掲載するようにしているが、採択事務について簡略化できないかということについて今後検討していきたい。

## 【付第15号議案】

令和7年度使用県立特別支援学校小学部・中学部教科用図書の採択について

このことについて、議案書により近藤特別支援教育室長が次のとおり説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

(近藤特別支援教育室長)

机上には別冊で、令和7年度県立特別支援学校の小学部・中学部で使用する教科用図書の各学校の採択結果を配布しているが、資料として量が多いため参考資料の方でご説明をさせていただく。

資料15-3をご覧ください。上段には県立特別支援学校教科用図書の採択の流れを記載している。下段の県立特別支援学校小学部・中学部教科用図書採択のスケジュールは、本日は令和7年度に小学部・中学部で使用する検定済教科書、著作教科書及び一般図書の検討結果について報告をさせていただくため、ご協議いただき、教科用図書の採択をお願いしたい。

資料15-4をご覧ください。令和7年度使用教科用図書選定報告の概要であ

る。各学校の詳細につきましては、別冊資料にあるが、抜粋して数点ご説明させていただきます。

各特別支援学校の、特別支援学校学習指導要領を踏まえ、各学校等で編成された教育課程や児童生徒の実態等に応じて 県教育委員会が示した教科用図書選定の資料などを活用して調査研究を行われ、その結果を基に教科用図書検討委員会において公正かつ適正な検討が行われているところである。まず、(1) ①中学部で来年使用する検定済教科書については、資料 15-6・7の参考資料2で主な検討結果の例を示している。それぞれの教科書の内容を踏まえ、例えば見通しを持って学ぶことができる、振り返りができる、見やすさ、読みやすさといった観点に配慮しながら、障害のある児童生徒の実態等に適したものが選定されている。

次に、資料 15-4 をご覧いただきたい。(1) ②著作教科書について、その著作教科書については文部科学省が作成しているものであり、視覚障害者用、聴覚障害者用、知的障害者用があるが、それぞれ発行しているのが1種類のみであり、令和7年度においても採択をいただく。

続きまして、(1) ③の一般図書については、その主な選定理由を資料 15-8の参考資料3に記載している。

資料 15-9~21の参考資料4をご覧いただきたい。こちらは、佐賀県教育委員会が作成した令和7年度使用一般図書一覧(佐賀県版)であり、この中に記載している図書の中から、各特別支援学校の教員により個々の児童生徒の障害の実態等に応じた図書が選定されている。

また、この 15-8の下段に記載しているが、急な転学などがあり、各特別支援学校において選定された一般図書の中から適切な図書を選定しがたい場合には、資料 15-9~21の参考資料4の一覧の中から、選定し採択をしていただく。

以上の教科用図書について、各特別支援学校において保護者代表や学校評議員を加えた教科用図書検討委員会を設け、その委員会において公正かつ適正な教科用図書の選定が行われているところである。検討委員の委員については、資料 15-5の別表に掲載をしている。

各学校の検定済教科書及び一般図書の選定結果については、資料 15-22~44に掲載している。各学校とも選定結果は妥当であると考えため、採択をお願いしたい。以上、ご審議をお願いしたい。

#### (4) 事務局報告

- ① 松尾総体 2024 総括監は、令和6年度全国高等学校総合体育大会(SAGAインターハイ)開催結果について、資料に基づき次のとおり報告した。

(松尾総体 2024 総括監)

資料 1-1 をご覧いただきたい。令和6年度全国高等学校総合体育大会(SAGAインターハイ)については、先月7月22日から先週の8月20日まで約1カ月間、佐賀県で6競技、6種目の大会を運営し、無事終了することができた。開催概要につい

ては、資料1-1から資料1-6に記載をしている。

今回の特徴的なことを2点申し上げる。インターハイについては、平成19年に佐賀県で全競技、平成25年からはブロック開催ということで、4県合同で開催をしている。その4県合同になってから2回目のインターハイである。まず、今回の特徴的なものの1点目として、高校生による支える活動はこれまでもやっていたが、今回、高校生の主体的な活動を重視し、高校生のアイデアをとにかく取り入れようということでやってきた。例えば、モニュメントとして選手たちが記念写真を撮るような場所に花壇を置いて、花で「SAGA」という文字を作って、そこに「かちまる」のマスコットを置いて、選手が入って撮影ができる場所を作ろうと高校生が考え、農業系の高校が草花を育て、工業系の高校がそのスタンドを準備するという共同作業で、非常に好評だった。また、北海道の大会を見て、最終日に大きな荷物を持っている人がいっぱいいたという気づきから、大会の最終日に手荷物預かり所を高校生が運営するという、少し稀なケースであり本当に大丈夫なのかと心配したが、絶対やりたいということで、最終日に手荷物預かり所の運営をやり遂げてくれた。そういう高校生が自分たちで考えてやったということが今回1つの大きな特徴だったと思う。

もう1点の特徴は、SAGAアリーナ・SAGAアクアという新設の施設を使った中で、アリーナ・アクアの機能を生かした演出として、例えば、今まであまりインターハイでやらなかった暗転をして、スポットライトをあて、ビジョンに映し出して、スモークを炊くなど、オリンピックでやるような演出をした。選手たちからは大好評で、「本当に思い出に残った」「自分がオリンピックに出たみたいで、感激した」という声をいただいている。インターハイに出る選手は全て素晴らしい選手ばかりだが、インターハイで引退する人も少なくない。高校生が3年間一生懸命頑張ってきた集大成に花を添えられたかなと思っている。

#### 【主な質問等】

(飯盛(裕)委員)

8月20日の水泳決勝を見に行ったが、まさしく演出がすごかった。選手たちが出てくるゲートは仮設なのか。

(松尾総体2024総括監)

仮設である。水泳はアリーナのように演出ができないが、何がいかと水泳の担当者などと考え、ビジョンがあって映ったら面白いのではないかということから設置した。

(飯盛(裕)委員)

決勝に残った選手たち一人ひとりにスポットが当たるような演出だったので、本当に良かったなと思った。

- ② 岡教職員課長は、令和6年度教育行政職員採用試験の結果について、資料に基づき次のとおり報告した。

(岡教職員課長)

資料 2-1 をご覧いただきたい。学校や教育委員会事務局において企画・立案等を行う行政職員の採用については、知事部局職員との一元化採用を行っていたが、教育行政を担う専門職員と位置づけ、平成 29 年度の採用試験から教育行政職の試験区分を設けている。佐賀県人事委員会が実施した教育行政職員採用試験のうち、特別枠、スポーツ特別枠が 6 月 14 日、大学卒業程度が 8 月 2 日に合格発表があったため、その概要について説明する。

特別枠については、最終合格者数 3 名に対し、17 名が受験した。またスポーツ特別枠については、最終合格者数 1 名に対し、3 名が受験した。大学卒業程度については、最終合格者数 5 名に対し、24 名が受験し、倍率 4.8 倍であった。特別枠、大卒程度ともに合格枠は少ないが、多くの方に受験いただいた。教育行政職員として、多様な人材確保のために、今後も引き続き人事委員会と連携しながら、公務員専門学校やガイダンス等での説明も行い、積極的に教育行政職の PR を行っていきたいと考えている。

このほかに、障害者を対象とした大卒程度の採用選考試験を実施した。1 名の採用予定であったが、最終合格者はいなかった。今後の採用試験・採用選考は、社会人経験枠 2 名程度を 11 月下旬最終合格発表、高卒程度 1 名程度を 11 月中旬最終合格発表、障害者対象の選考（第 2 回目）1 名程度を 12 月上旬最終合格発表予定で実施をしていく予定である。多様な人材を多様な試験により確保していきたい。

- ③ 岡教職員課長は、令和 7 年度佐賀県公立学校教員採用試験の結果について、資料に基づき次のとおり報告した。

(岡教職員課長)

資料 3-1 をご覧いただきたい。令和 7 年度佐賀県公立学校教員採用選考試験について、本年 8 月 23 日に合格発表を行った選考試験の概要を報告する。今年度の合格者総数は 361 名であり、昨年度は 359 名であったため、前年度比プラス 2 名であった。過去 20 年間で 6 番目に多い合格者数である。

近年合格者数が増加している要因としては、小学校での合格者数を大幅に増やしていることが挙げられる。特に小学校では、ここ数年定年退職者数が多く、さらに特別支援学級も増加傾向が続いており、採用数の増加に繋がっている。2 つ目の要因としては、特別支援学校教諭等の合格者数の増加が挙げられる。特別支援学校教諭等についても、令和 2 年度以降は 30 名以上を合格としており、今年度も 36 名を合格としている。特別支援教育に係る専門性の高い教員の確保を狙いとしている。

資料 3-2 をご覧いただきたい。採用試験の申込者数について、昨年度の 747 名に対し、本年度は 764 名であり、前年度比 17 名の増となっている。小学校、養護教諭において増加している。次年度の受験者確保に向けて、今後取り組んでいく。

特別選考については、さが U J I ターン現職特別選考は、小学校に 7 名、中学校に 3 名、計 10 名の申込があり、最終的に 8 名が合格している。さが離島特別選考には

27名の申込があり、4名が合格している。内訳は、小学校が3名、中学校数学が1名である。そのほか小学校特別選考の英語で4名、算数で1名、理科で5名、特別支援教育で2名が合格している。

資料3-3をご覧ください。大学院等の特例申請者の合格が11名であった。昨年度も11名であった。年度によって増減があり特徴的な傾向等はない。

今回の教員採用選考試験において、合格者のうち、新卒者の合格数が昨年度より増加している。既卒者は全体の40.2%を占めており、昨年度より3.8ポイント減少している。これは小学校合格者の新卒者が占める割合が高くなっていることが一因である。小学校合格者のうち一次試験免除者は54名、中学校合格者のうち一次試験免除者は6名である。また、合格者の平均年齢は27.1歳であり、昨年度とほぼ変わらない。合格者のうち、50代は18名、40代は22名であった。最終倍率は、2.0倍となり、昨年度と比べ、0.1ポイント増加した。これは、受験者が増加した中で、昨年度並の合格者数を出したことが要因と考えられる。今後については、少子化に伴う学校再編や学級数の減少もあるため、定年引き上げの中での職員の意向も見越して計画的に採用していきたいと考えている。今後とも教員の人材確保に向けて試験内容等の改善を行っていく。

#### 【主な質問等】

(飯盛(清)委員)

3点お尋ねしたい。まず、チャレンジ受験者の概要について報告できるものがあれば教えていただきたい。2つ目が、離島特別選考を27名受験して4名の合格者であるが、残りの不合格者の取り扱いはどうだったのか。3つ目に中学校の各教科の募集人員が埋まらなかったところをまた秋選考で採用すると思うが、高校が不合格だった方に中学校はどうかという声かけをすると聞いていたと思うが、中学校は希望しないという方もいるのか。

(岡教職員課長)

まずチャレンジ受験については、今年度申し込みをされたのは144名、一次選考を合格された方は、来年度の二次選考を受けることになる。今年度の報告にはチャレンジ受験の申込者数は含まれていない。2点目の離島特別選考については、27名の申込で4名を合格となっているが、離島特別選考では合格されていない方も一般選考の方で合格をされている方もたくさんいらっしゃるという状況である。3点目の今回の秋選考では中学校の国語・理科・英語・技術を実施するが、採用予定数を満たしていなかった教科では秋選考を実施したいと思っている。受験者の方は、申込の時点で、どちらが第1希望なのかを受験申込書に書いていただく形になっている。それに応じて、例えば高校で不合格であったが、第2希望の中学校で合格という方もいらっしゃる。合格発表後に、第2希望の方で合格をしたが、やはり第1希望の方に行きたいので辞退をされるという方も例年いらっしゃる。

- ④ 岡教職員課長は、令和7年度佐賀県公立学校教員採用選考試験（秋選考）について、資料に基づき次のとおり報告した。

（岡教職員課長）

資料4-1をご覧ください。令和7年度佐賀県公立学校教員採用選考試験（秋選考）の実施要項を8月23日に佐賀県教育委員会のホームページに公表した。今年度の秋選考では、一般選考、さがUJIターン現職特別選考、社会人特別選考の3つの選考を実施する。一般選考では、小学校教諭等を20名程度採用予定である。今年度は新たに中学校教諭等の国語5名程度・理科3名程度・英語3名程度・技術1名程度、高等学校教諭等の工業（建築）1名程度の試験も行う。資料4-2をご覧ください。（2）さがUJIターン現職特別選考も一般選考と同じ校種で募集を行う。（3）社会人特別選考も行い、実施教科は中学校教諭等の英語・技術の若干名、高等学校教諭等の工業（建築）若干名である。いずれも秋選考は11月16日（土曜日）・17日（日曜日）に佐賀工業高等学校で実施する。今年度は、より多くの方に申し込んでいただけるよう、各大学の説明会に行くところを広げ、デジタルサイネージの広報活動など周知活動に力を入れていく。

- ⑤ 江口保健体育課長は、令和6年度全九州高等学校体育大会（結果）について、資料に基づき次のとおり報告した。

（江口保健体育課長）

資料5-1をご覧ください。令和6年度全九州高等学校体育大会（結果）について、一覧で記載している。団体では、新体操男子の神埼清明、新体操女子の佐賀北高校はじめ8校が優勝している。また、3位までに25団体が入賞を果たしている。個人では、陸上競技男子800メートル、1500メートル、柔道男子66キロ級、100キロ級、女子48キロ級、63キロ級をはじめ33競技種目で優勝を果たしている。また、個人では63競技種目で3位までに入賞している。

- ⑥ 江口保健体育課長は、令和6年度佐賀県中学校総合体育大会（結果）について、資料に基づき次のとおり報告した。

（江口保健体育課長）

資料6-1をご覧ください。令和6年度佐賀県中学校総合体育大会（結果）について、第61回佐賀県中学校総合体育大会総合開会式が7月13日（土曜日）、SAGAサンライズパーク、SAGAアクアにおいて開催された。今回の大会では、空手道の男子団体組手、バドミントン女子団体を始め、10競技種別で地域クラブチームが入賞している。九州中学校体育大会は、8月上旬に九州各県で開催されております。また、全国中学校体育大会は、今年度は北信越5県を中心に8月中旬から24日まで開催された。

- ⑦ 江口保健体育課長は、令和6年度九州中学校体育大会（結果）について、資料に基づき次のとおり報告した。

（江口保健体育課長）

資料7-1をご覧ください。令和6年度九州中学校体育大会（結果）について、団体では、水泳競技において、アクセス佐賀が男子総合と4×100メートルメドレーリレーで優勝。その他、新体操男子団体において佐賀ジュニア新体操クラブ、剣道女子団体において大和中学校、テニス男子団体において附属中学校がそれぞれ優勝している。また、3位までに入賞しているのが、団体が6団体、個人では、陸上競技、水泳競技、新体操競技、ソフトテニス、剣道でそれぞれ8名が優勝を果たしている。3位までには18競技種目で入賞を果たしている。

- ⑧ 江口保健体育課長は、令和6年度第106回全国高等学校野球選手権佐賀大会結果について、資料に基づき次のとおり報告した。

（江口保健体育課長）

資料8-1をご覧ください。令和6年度第106回全国高等学校野球選手権佐賀大会については、7月6日（土曜日）さがみどりの森球場において開会式が開催された。今大会は、ベスト8にシード校1校しか残らない波乱もあったが、決勝ではシード校の1校である有田工業高校が、昨年度甲子園に出場し1勝をあげた鳥栖工業高校と対戦し2対1で勝利。有田工業高校が2年ぶり3回目の公式の出場を果たしている。なお、甲子園では開会式直後の開幕試合に登場し、滋賀学園に10対6で敗れた。

- ⑨ 江口保健体育課長は、SAGA部活全国大会上位入賞者等知事報告会について、次のとおり報告した。

（江口保健体育課長）

資料はないが、SAGA部活全国大会上位入賞者等知事報告会について、9月3日（火曜日）12時30分から県庁1階県民ホールにおいて、この夏、全国大会、国際大会で3位入賞以上を果たした中学生、高校生が知事に上位入賞者報告を行う。

- ⑩ 川崎教育総務課長は、次回定例教育委員会について、次のとおり報告した。

（川崎教育総務課長）

次回定例教育委員会は、9月9日（月曜日）10時00分から開催する予定としている。委員の出席をお願いしたい。

## （5）議事

教育長は非公開を宣言した。

### 【付第16号議案】

県議会に提出する教育関係議案に対する意見について

このことについて、議案書により川崎教育総務課長が説明し、委員会は協議の結果、

議案のとおり決定した。

**【付第 17 号議案】**

いじめ問題対策委員会からの答申を踏まえた教育委員会の対応について

このことについて、議案書により池田生徒支援室長が説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

**【付第 18 号議案】**

教職員の人事について

このことについて、議案書により岡教職員課長が説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

**【付第 19 号議案】**

令和 5 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書について

このことについて、議案書により川崎教育総務課長が説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

(6) 閉 会 11 時 42 分

# 令和6年9月定例教育委員会資料

(令和6年9月9日)

## 報告事項

【公開】

佐賀県教育委員会



令和6年度全国中学校体育大会（結果）について

令和6年9月定例教育委員会  
事務局報告事項 保健体育課

	順位	種別	氏名	所属・学年	備考
令和6年度全国中学校体育大会上位入賞者一覧					
水泳（競泳）	優勝	男子100m平泳ぎ	のなか たつき 野中 龍生	金泉中3年	男子100m平泳ぎ 日本中学新記録
	2位	男子200m平泳ぎ			
剣道	2位	女子個人	ならほし みあ 檜橋 美絢	大和中3年	



令和6年度全国高等学校総合体育大会（結果）について

令和6年9月定例教育委員会  
事務局報告事項 保健体育課

	順位	種別	氏名	所属・学年	備考
令和6年度全国高等学校総合体育大会上位入賞者一覧					
レスリング	優勝	男子学校対抗	鳥栖工業高校		2年連続3度目
	優勝	男子71kg級	三浦 修矢	鳥栖工3年	
	3位	女子62kg級	小柴 ゆり	鳥栖工2年	
	3位	男子80kg級	白川 大虎	鳥栖工3年	
新体操	優勝	男子団体	神埼清明高校		6大会ぶり7度目
なぎなた	優勝	女子団体試合	牛津高校		初優勝
	優勝	女子個人試合	大谷 舞桜	牛津高3年	
少林寺拳法	2位	男子団体演武	武雄高校		
	2位	女子団体演武	武雄高校		
	優勝	女子単独演武	長瀬 ひなの	佐賀商2年	
	2位	男子単独演武	原 紳太郎	武雄高2年	
	2位	女子組演武	金丸 実結 田口 紗恵	武雄高3年 武雄高3年	
柔道	2位	女子団体	佐賀商業高校		
	優勝	女子78kg超級	井上 朋香	佐賀商3年	
	2位	男子66kg級	田中 龍希	佐賀商2年	
	3位	女子52kg級	長谷 心美	佐賀商3年	
	3位	女子63kg級	佐野 明日香	佐賀商2年	
ソフトボール	3位	女子	佐賀女子高校		
フェンシング	3位	女子学校対抗	佐賀商業高校		
弓道	3位	女子団体	武雄高校		
ウェイトリフティング	優勝	女子49kg級トータル	松尾 環那	佐賀清和3年	
	優勝	女子49kg級スナッチ			
	3位	女子49kg級ジャーク			
カヌースプリント	2位	男子カヌーアイシングル 500m	峯 佳生	神埼高2年	
	2位	女子カヌーシングル 500m	花岡ゆらら	神埼高1年	
	2位	女子カヌーペア 500m	花岡ゆらら 入嶋 遥愛	神埼高1年 神埼高2年	
	2位	女子カヌーシングル 200m	花岡ゆらら	神埼高1年	
	3位	女子カヌーペア 200m	花岡ゆらら 入嶋 遥愛	神埼高1年 神埼高2年	
自転車	2位	男子1kmタイムトライアル	小林 優太	龍谷高3年	
剣道	3位	女子個人	宮崎 葵	敬徳高3年	
ボクシング	2位	女子バンダム級	太田 彩睦	高志館高3年	公開競技
	3位	男子ライト級	久原 悠人	白石高3年	



# SAGA2024国スポ・全障スポの日程等について

令和6年9月定例教育委員会  
事務局報告事項 保健体育課

## ● 国スポの日程等

【正式競技（会期前1回目実施競技）】 ※全種別（成年男子、成年女子、少年男子、少年女子）

競技名	種別	会場地	競技会場	競技日数	競技日程													
					9月													
					5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
					木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
水泳	競泳	全種別	SAGAサンライズパーク SAGAアクア	3											●	●	●	
	アーティスティック クスイミング	少年女子	佐賀市 SAGAサンライズパーク SAGAアクア	1			●											
	水球	少年男子・女子	SAGAサンライズパーク SAGAアクア	4					●	●	●	●						
	飛込	全種別	SAGAサンライズパーク SAGAアクア	3											●	●	●	
	オープンウォーター タスキミング	男子・女子	伊万里市 イマリンビーチ	1							●							
ローイング	全種別	佐賀市	佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場	4											●	●	●	●
バレーボール	ビーチバレーボール	少年男子・少年女子	伊万里市 イマリンビーチ	4											●	●	●	●
体操	競技	全種別	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ	4	●	●	●	●										
	トランポリン	男子・女子	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ	1									●					
カヌー	SL・WW	成年男子・成年女子	鹿児島県 湧水町轟の瀬特設カヌー競技場	4											●	●	●	●

【正式競技（会期前2回目実施競技）】

競技名	種別	会場地	競技会場	競技日数	競技日程											
					9月										10月	
					21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	
					土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
サッカー	成年女子・少年女子	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAスタジアム	3		●	●	●	●							
	成年女子・少年女子		SAGAサンライズパーク セカスタ	3		●	●	●								
	成年女子・少年女子		SAGAサンライズパーク ボールフィールド	3	●	●	●									
	成年女子・少年女子		SAGAサンライズパーク ボールフィールド	3	●	●	●									
	少年女子	佐賀市健康運動センター サッカー・ラグビー場	2	●	●											
	少年男子	鳥栖市	駅前不動産スタジアム（鳥栖スタジアム）	4	●	●	●	●		●						
少年男子	鳥栖スタジアム北部グラウンドA		3	●	●	●										
少年男子	鳥栖スタジアム北部グラウンドB		3	●	●	●										
テニス	成年男子・成年女子	佐賀市	佐賀県立森林公園テニスコート	4	●	●	●	●								
	少年男子・少年女子		SAGAサンライズパーク テニスフィールド	4	●	●	●	●								
体操	新体操	少年男子・少年女子	佐賀市 SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ	2			●	●								
セーリング	全種別	唐津市	佐賀県ヨットハーバー	4								●	●	●	●	
ソフトテニス	全種別	唐津市	松浦河畔公園庭球場	4	●	●	●	●								
	全種別		佐賀県立唐津東高等学校・唐津東中学校テニスコート	4	●	●	●	●								
ライフル射撃	25m	成年男子	佐賀市 佐賀県警察学校	3									●	●	●	
	10m	全種別	大分県立庄内屋内競技場	4								●	●	●	●	
	50m	成年男子・成年女子	大分県立庄内屋内競技場	3								●	●	●		
	BR・BP	少年男子・少年女子	湯布院スポーツセンター	3								●	●	●		
剣道	全種別	神埼市	神埼中央公園体育館	3								●	●	●		
クレー射撃	トラップ・スキート	成年	佐賀市 佐賀県射撃研修センター	4						●	●	●	●			

式典	会場地	式典会場	競技日数	競技日程											
				10月											
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
				土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
総合開会式	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAスタジアム	1	●											
総合閉会式	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ	1												●

【正式競技（本会期）】

競技名	種別	会場地	競技会場	競技 日数	競技日程												
					1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目		
					10月												
					5 土	6 日	7 月	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土	13 日	14 月	15 火		
陸上競技	全種別	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAスタジアム	5							●	●	●	●	●		
ホッケー	成年男子・少年男子	伊万里市	伊万里市国見台球技場	5	●	●	●	●	●								
			伊万里市国見台球技場	2													
	成年女子・少年女子	伊万里市	伊万里市国見台球技場	5	●	●	●	●	●								
			伊万里市国見台球技場	2													
バレーボール	6人制	成年男子	小城市	小城のスポーツセンター（小城市芦刈文化体育館）	4		●	●	●	●							
		成年女子	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ	4		●	●	●	●							
		少年男子	吉野ヶ里町	吉野ヶ里町文化体育館	4		●	●	●	●							
		少年男子	みやき町	みやき町中原体育館	3		●	●	●	●							
		少年女子	鳥栖市	サロンプラスアリーナ	4		●	●	●	●							
バスケットボール	成年男子・成年女子 成年男子・少年男子 成年女子・少年女子	唐津市	唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館	3						●	●	●					
			佐賀県立唐津工業高等学校体育館	3						●	●	●					
			唐津市文化体育館	5							●	●	●	●	●		
			唐津市鎮西スポーツセンター体育館	5							●	●	●	●	●		
レスリング	フリースタイルレスリング グレコローマンレスリング 女子レスリング	成年男子・少年男子 成年男子・少年男子 女子	嬉野市	U-Spo（嬉野市中央体育館） U-Spo（嬉野市中央体育館） U-Spo（嬉野市中央体育館）	2 2 4				●	●							
	ウエイトリフティング	成年男子・少年男子	有田町	歴史と文化の森公園炭の博記念堂	5			●	●	●	●						
				神埼中央公園体育館	5						●	●	●	●	●		
ハンドボール	成年男子・少年男子 成年女子・少年女子 成年男子・少年男子 成年女子	神埼市	佐賀県立神埼高等学校体育館	3						●	●	●	●	●			
			トヨタ紡織九州クレインアリーナ	2						●	●						
		小城市	小城のスポーツセンター（小城市芦刈文化体育館）	4							●	●	●	●	●		
			吉野ヶ里町	吉野ヶ里町文化体育館	4							●	●	●	●		
自転車	トラックレース ロードレース	男子A・男子B・女子 男子A・男子B・女子	大分県	OddsPark TAKEO（武雄競輪場） オートボリス	4 1		●	●	●	●							
	卓球	全種別 成年男子 成年男子 成年男子 成年男子 成年男子	基山町	基山町総合体育館	5	●	●	●	●	●							
唐津市			SHOWAハンバーガースタジアム唐津（唐津市野球場）	4							●	●	●	●			
伊万里市			伊万里市国見台野球場	3							●	●		●			
武雄市			ひぜんスタジアム（武雄市民球場）	2							●	●					
鹿島市			鹿島市民球場	2							●		●				
嬉野市			嬉野総合運動公園（みゆき公園）みゆき球場	2							●		●				
相撲	成年男子・少年男子	玄海町	玄海町社会体育館	3		●	●	●									
			馬術	成年男子・成年女子・少年	兵庫県	三木ホースランドパーク	5					●	●	●	●		
			フェンシング	全種別	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAプラザ	4			●	●	●					
			柔道	成年男子・女子・少年男子	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ	3							●	●	●	
			ソフトボール	成年男子 成年女子 成年女子 少年男子 少年男子 少年女子	白石町	白石町総合運動場（白石中央公園多目的広場）	3								●	●	●
					小城市	牛津総合公園多目的グラウンド	2								●	●	
江北町	江北町立江北中学校グラウンド	3										●	●	●			
上峰町	上峰町中央公園多目的広場	2										●	●				
みやき町	みやき町三根運動場	3										●	●	●			
太良町	太良町B&G海洋センター運動広場	3								●	●	●					
バドミントン	全種別	唐津市	唐津市文化体育館	4	●	●	●	●									
弓道	近的	多久市	多久市緑が丘弓道場	4	●	●	●	●									
	遠的		多久市緑が丘弓道場	3	●	●	●										
ラグビーフットボール	成年男子	佐賀市	SAGAサンライズパーク ボールフィールド	2			●	●									
	女子		SAGAサンライズパーク ボールフィールド	2				●	●								
	少年男子		SAGAサンライズパーク ボールフィールド	4		●	●		●	●							
スポーツクライミング	リード・ボルダー	全種別	多久市	九州クライミングベースSAGA	3						●	●	●				
カヌー	スプリント	全種別	佐賀市	佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場	4						●	●	●				
アーチェリー	全種別	鹿島市	鹿島市陸上競技場	3	●	●	●										
空手道	全種別	鳥栖市	鳥栖市民体育館	3							●	●	●				
銃剣道	成年男子・少年男子	大町町	大町町立大町ひじり学園後期課程体育館	3							●	●	●				
なぎなた	成年女子・少年女子	嬉野市	U-Spo（嬉野市中央体育館）	3							●	●	●				
ボウリング	全種別	佐賀市	ボウルアーガス	5			●	●	●	●							
ゴルフ	成年男子	武雄市	若木ゴルフ倶楽部	3	●	●	●										
	女子		武雄・嬉野カントリークラブ	3	●	●	●										
	少年男子		武雄ゴルフ倶楽部	3	●	●	●										
トライアスロン	成年男子・成年女子	唐津市	唐津市波戸・名護屋特設会場	1		●											

【特別競技】

競技名	種別	会場地	競技会場	競技 日数	競技日程														
					1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
					10月														
					5 土	6 日	7 月	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土	13 日	14 月	15 火				
高等学校野球	硬式	—	佐賀市	さがみどりの森球場	3		●	●		●									
	軟式	—	鳥栖市	鳥栖市民球場	3		●	●		●									

【公開競技】

競技名	種別	会場地	競技会場	競技 日数	競技日程
綱引	—	唐津市	唐津市文化体育館	2	8月24日(土)～8月25日(日)
武術太極拳	—	嬉野市	U-Spo (嬉野市中央体育館)	2	9月21日(土)～9月22日(日)
パワーリフティング	—	基山町	基山町総合体育館	3	9月6日(金)～9月8日(日)
ゲートボール	—	鳥栖市	鳥栖市陸上競技場	2	9月7日(土)～9月8日(日)
グラウンド・ゴルフ	—	鹿島市	蠟尾山公園	2	9月21日(土)～9月22日(日)
バウンドテニス	—	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAプラザ	2	8月24日(土)～8月25日(日)
エアロビック	—	武雄市	CableOne SPORTS PARK (武雄市民体育館)	2	8月24日(土)～8月25日(日)

## ● 全障スポの日程等

【正式競技】 ※(身)＝身体障がい者が出場する競技 (知)＝知的障がい者が出場する競技 (精)＝精神障がい者が出場する競技

競技名	会場地		競技別会期
	会場地	会場地	
陸上競技(身・知)	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAスタジアム	令和6年10月26日(土)～28日(月)
水泳(身・知)	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアーク	令和6年10月26日(土)～28日(月)
アーチェリー(身)	鹿島市	鹿島市陸上競技場	令和6年10月27日(日)
卓球(サウンドテーパーブルテニスを含む)(身・知・精)	基山町	基山町総合体育館・基山町民会館	令和6年10月26日(土)・27日(日)
フライングディスク(身・知)	伊万里市	伊万里市国見台陸上競技場	令和6年10月26日(土)～28日(月)
ボウリング(知)	佐賀市	ボウルアーガス	令和6年10月26日(土)・27日(日)
ボッチャ(身)	嬉野市	U-Spo(嬉野市中央体育館)	令和6年10月26日(土)・27日(日)
バスケットボール(知)	唐津市	唐津市鎮西スポーツセンター体育館	令和6年10月26日(土)・27日(日)
車いすバスケットボール(身)	唐津市	唐津市文化体育館	令和6年10月26日(土)・27日(日)
ソフトボール(知)	太良町	太良町B&G海洋センター運動広場	令和6年10月26日(土)・27日(日)
フットソフトボール(知)	上峰町	上峰町中央公園多目的広場	令和6年10月26日(土)・27日(日)
グラウンドソフトボール(身)	白石町	白石町総合運動場(白石中央公園多目的広場)	令和6年10月26日(土)・27日(日)
バレーボール(身)	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ	令和6年10月26日(土)・27日(日)
バレーボール(知)	鳥栖市	サロンパス®アリーナ	令和6年10月26日(土)・27日(日)
バレーボール(精)	小城市	小城のリススポーツセンター(小城市芦刈文化体育館)	令和6年10月26日(土)・27日(日)
サッカー(知)	鳥栖市	駅前不動産スタジアム・鳥栖市陸上競技場	令和6年10月26日(土)～28日(月)

## 【オープン競技】

競技名	会場地		会期
	会場地	会場地	
フラインドテニス	神崎市	神崎中央公園体育館	令和6年4月6日(土)・7日(日)
ソーシャルフットボール	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAプラザ	令和6年4月13日(土)・14日(日)
ウォーキングフットボール	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ	令和6年4月14日(日)
ふうせんバレーボール	上峰町	上峰町体育センター、上峰中学校体育館	令和6年5月19日(日)
パラサーフィン	唐津市	東の浜(虹の松原周辺)	令和6年9月29日(日)
電動車椅子サッカー	嬉野市	U-Spo(嬉野市中央体育館)	令和6年10月19日(土)・20日(日)
スポーツウエリネス吹矢	武雄市	CableOne SPORTS PARK(武雄市民体育館)	令和6年10月20日(日)
卓球バレー	基山町	基山町総合体育館	令和6年10月20日(日)